

























# 史跡 いたすけ古墳

所在地 堺市百舌鳥本町三三四〇  
指定年月日 昭和三十一年五月十五日  
所有者 堺市  
管理者 堺市

この古墳は周囲に濠をめぐらす五世紀中頃の前方後円墳で全長一四六メートル高さ十二メートル右側に造り出しをもち西に面する古墳で唯一の出土品は後円部より出土した衝角付冑型埴輪で履中天皇陵の陪塚七観古墳出土の三角板華綴衝角付冑と同じく精細な埴輪である。

また昭和三十年宅地造成に伴う削平計画と共に起った保存運動は市民運動にまで発展し全国の文化財を守る保存運動の先駆けとなった。

昭和五十八年三月三十一日

文 化 庁

大阪府教育委員会  
堺市教育委員会



